



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.49

Edition July 31st, 2017

アメリカ USOC訪問

空手がもたらす付加価値を強調

7月20日(木)、全空連の笹川堯会長(WKF名誉会長)と共に、アメリカ・コロラド州コロラドスプリングスにある、アメリカオリンピック委員会(USOC)を訪問、CEOのスコット・ブラックマン氏との会談に臨みました。外交ルートを通じてアポイントを取り、在デンバー日本領事館の平木場弘人 総領事、アメリカ空手連盟フィル・ハンペルCEOも同席しました。

形と組手に象徴される「伝統と革新の調和」のもと、日本生まれの空手がオリンピックに大きな付加価値を与えるという我々の確信を強調し、十分に理解をいただけたと思います。



(上) USOC訪問時。左から平木場総領事、ハンペル氏、奈藏、ブラックマン氏、笹川会長。

(下) ワールドゲームズ空手競技会場を訪れた鈴木長官にエスピノス会長が空手の現状を説明。右端はIWGAのホセ会長。

ワールドゲームズ

スポーツ庁鈴木長官が観戦

7月25日(火)～26日(水)にはポーランド・ヴロツワフ市にて、ワールドゲームズ2017に出席しました。4年に一度国際ワールドゲームズ協会(IWGA)主催で行なわれる、非オリンピック競技による大会でありながら、IWGAとIOCが友好関係を結んでいることもあり、オリンピックに次いでステータスの高い大会として評価されています。

今年のAKFアジア大会や、WKFユースカップでは各国が日本を猛追する状況でしたが、ワールドゲームズでは7名の出場選手全員がメダル獲得するという目覚ましい活躍が印象的でした。

また、日本から訪れていた鈴木大地・スポーツ庁長官には、空手競技を2日間とも観戦いただき、IWGAホセ・ペルレナ会長、WKFエスピノス会長との話し合いを通じて関係者の相互理解を深めることができました。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔 入

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp